



介護付有料老人ホーム

ウェルケア伊豆高原

第182号 平成31年3月発行

ご意見、ご相談は、0557-54-0054

ウェルケア伊豆高原概要

平成31年3月1日現在

ご入居者数：26名 平均年齢：89.62歳

〒413-0232 静岡県伊東市八幡野1741-266

(株)有楽 <お問い合わせ先> info@wellcareizu.jp



施設情報

入居相談などお気軽にお問い合わせ下さい。

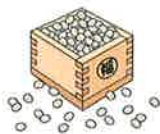
詳しくはWeb「[ウェルケア伊豆高原](#)」で今すぐ検索!!



節分会

2月3日に節分会を開催し、無病息災を願って、豆まきを行いました。集まっていたご入居者の方々に、豆（袋入り甘納豆）をお配りしました。その後、鬼が会場に入ってきて、ご入居者の方々から、「鬼は外！」のかけ声で、豆をまいていただきました。

節分の豆まきと言えば、「鬼は外！福は内！」というかけ声ですが、今回は、「鬼は外！鬼は外！」ばかりでした。豆まきが、豆投げに代わってしまったようでした。そんなかけ声の本気度は、画像のような感じです。まくというよりは、投げつけてらした方もいらっしゃいました。



節分の豆まきは、様々なところで行われています。ちょうど成田山の豆まきをテレビで見かけたましたが、そちらと同じように、「まかれた豆をたくさん取ろう！」と考えて、会場にざるをお持ちになられた方もいらっしゃいました。ざるいっぱいのお豆を差し上げられなくて、申し訳なく思います。



さて、季節の行事を楽しんでいた後は、ご入居者の方々と職員と、一緒にレクリエーションとして、リズム体操を行いました。ペットボトルのフタを両手にひとつずつ着け、そちらをカスターネット代わりにして、体操と音楽を楽しんでいただきました。



今回のおやつは、パンの耳を揚げたラスクでした。お砂糖をまぶした「甘いラスク」と、青のりと塩味の「しょっぱいラスク」をご用意しました。少し柔らかめに仕上げたラスクは、おいしく召し上がっていただけましたようです。また、甘納豆も改めてお配りしました。

中庭にて

ウェルケア伊豆高原の中庭に河津桜が植わっています。河津桜の原木がある河津町では、今年も河津桜まつりが開催され、2月中旬から観光客でとても賑わっていました。今年は、2月最終の週末が一番の見ごろでした。こちらの中庭の河津桜も、同じころに見ごろを迎え、お天気の良い日に中庭散歩をしながら河津桜を見物しました。



お誕生日

おめでとうございます

2月にお誕生日を迎えられた方です。
おめでとうございます。



節分料理

節分の時の食べ物と言えば、何を思い浮かべるでしょうか？邪気を払うためにまく「大豆」や「福を巻き込む」、「縁を切らない」などの意味が込められている「恵方巻き」を思い浮かべる方が多いのかなと思います。しかし、全国には様々な節分料理があり、恵方巻きも元々は、関西の節分料理でした。恵方巻きと同様に、信州地方では、長芋を鬼の金棒や角に見立てたり、すりおろした長芋で鬼が滑って家に入られないなどのいわれから、長芋をすりおろして食べるそうです。他にも四国では、こんにゃく料理を食べる事を「腸の砂おろし」と呼び、島根県の隠岐では、なまこが体内から砂を出す特性にあやかりなまこ料理を食べる事を「砂おろし」と言います。どちらも老廃物を排出し、無病息災の願いが込められています。地方によって様々な言い伝えや節分料理がありとても面白いですね。

インフルエンザについて

2月4日にご入居の方がインフルエンザA型に罹患しました。ただちに、感染拡大を防ぐ対応を行いました。その後、ご入居者2名と職員1名が、同じインフルエンザA型に罹患しました。この間、手指消毒とマスク着用をご入居者の方々にも要請したほか、午前中の体操や午後のレクリエーションを中止しました。そして、最後の罹患者が発症から5日を経過し、新たな罹患者が生まれなかったことから、2月16日をもち当施設のインフルエンザは終息いたしました。ご心配をおかけして申し訳ございません。現在は、罹患された方々は皆さまお元気になりました。



食費改定について

2月26日(火)に運営懇談会を開催し、平成31年4月からの食費改定について、説明させていただきました。つきましては、重要事項説明書等の変更同意書に、必要事項の記入とご捺印の上、ご返送いただきますようお願いいたします。

3月の予定

- 3日(日) ひな祭り
- 19日(火) 三島信用金庫来館
- 27日(水) 移動美容室はしば来館
- 毎週水曜日 こんがりあん移動販売
ナガヤ買物
- 6日・13日
- 20日・27日
- 毎週日曜日 休浴日



編集後記

2月の前半は、天城の山々に雪が降り積もった日もあれば、コートもフリースも要らない日もありました。朝晩や日ごとの気温差が大きく、入居者の方々が体調を崩されてしまわないか気を遣いましたが、インフルエンザのほかは、みなさんお元気にお過ごしてました。中旬以降、朝晩の冷え込みは続いたものの、日中はだんだんと暖かくなりました。気象庁の長期予報でも、この先は平年より気温が高い見込みで、このまま暖かくなり、春になってほしいと思います。さて、伊豆は、今年も河津桜でとても賑わいました。伊東の桜の名所「さくらの里」では、カンザクラのほか、様々な品種の桜が順々に咲いています。次は、ソメイヨシノのお花見が待ち遠しいですが、開花予報では昨年と同じ早い3月20日ごろの見込みです。(M)